

在宅医療市民公開講座

「住み慣れた地域で最期まで」

自分の“死”をみつめる
—今こそできるそのための大切な備え—

講師 東京有明医療大学・大学院 教授 川上嘉明 先生

病気になると入院すれば医師や看護師がすぐそばにいたので安心だという声を耳にします。

ただ入院生活は治療の場であり、食事や入浴など様々な制約もあります。

在宅医療とは治療を行うとともに、自宅での暮らしを支える医療です。

医師や看護師が駆けつけるのは、病院より少し時間はかかりますが、住み慣れた我が家で療養することは患者の表情を明るくします。

日時 平成30年7月7日(土)
13:30~15:00 (開場13:00)

対象 坂戸市または鶴ヶ島市在住・在勤の方

申込先 坂戸市高齢者福祉課
☎049-283-1331 内線436

会場

入西地域交流センター

坂戸市新堀159番地1

☎049-281-0044

※会場駐車場に限りがありますので、ご注意ください。

共催 坂戸鶴ヶ島医師会、
坂戸鶴ヶ島歯科医師会、
坂戸鶴ヶ島市薬剤師会、
埼玉県栄養士会、
坂戸市、鶴ヶ島市

入場無料
定員 300名
(申し込み優先 先着順)



★手話通訳あり。

★個別相談ご希望の場合、地域包括支援センター、在宅医療相談員、薬剤師、管理栄養士による相談コーナーを設けます。(講座終了後)